

鳥取県産業振興未来ビジョン改訂版（概要）

令和3年4月に策定した鳥取県産業振興未来ビジョンについて、策定後の様々な国内外の社会経済情勢の変化や、今後見込まれる多様なリスク・不確実性に対応し、県経済・産業の発展・成長を確かなものとしてくため、次のとおり改訂します。

〔改訂版ビジョンの基本方針〕

【計画期間】

令和15（2033）年度までに見直し（現行：令和12年度まで）

【基本目標】

「県経済・産業の活力を引き出し、持続的発展を実現する」

〔基本目標のコンセプト〕

10年後に製造品出荷額1兆円、GDP2兆円を達成したときの県内産業の姿（ゴール）をイメージし、そのゴール達成に向け、力強い県内産業構造への転換を目指す。

【10年後の県内産業の姿】（製造品出荷額1兆円、GDP2兆円実現したときのイメージ）

- ◆ 売上倍増を果たした小規模事業者が現れている
- ◆ 若手経営者への円滑な事業承継が進展している
- ◆ 中小企業から中堅企業への成長など、地域産業の核となる企業の立地が進んでいる
- ◆ 新たな産業分野を事業の柱とする企業が現れている
- ◆ 新規上場企業や成長力あるスタートアップなど、世界市場に挑戦する多くの企業が現れている
- ◆ 高付加価値旅行者向け観光エリアの実現や、新たな働き方を志向する人材の往来等で地域が活性化している
- ◆ 中山間地の課題を解決する、持続的な暮らしを支えるビジネスが生まれている
- ◆ 多くの大学生が県内企業に就職する流れができている
- ◆ 収入を倍増する人材が現れている
- ◆ 働きやすさ日本一の県というイメージが県内外で浸透している

〔6つのリーディングプラン〕

※KPIはR6～R9の期間中の数値。これによらない場合は、表中に特記

地域産業の安定

① 持続可能な経営・労働環境構築プラン

小規模事業者の経営改善や事業承継を進め、持続可能な地域経済の実現を目指す

[対策の方向性] 賃金アップと収益向上の好循環の形成、ゼロゼロ融資後の企業支援、雇用セーフティネットの確保、地域になくてはならない事業の円滑な承継

[KPI] 月間給与額300千円/R9、経営改善計画策定90件、事業承継160件

成長力の強化

② 基盤産業・地場産業 発展・成長プラン

中小企業から中堅企業への成長、収益力ある持続的な小規模事業者の創出を目指す

[対策の方向性] ものづくり・食品加工・観光等の基盤的産業の成長、地場産業を担う強い小規模事業者創出、企業間連携・地域経済循環の促進、インバウンド・海外需要の呼び込み

[KPI] 設備投資認定100件、新たな価値創造・生産性向上取組企業280社、ビジネス商談会600件、観光入込客数1,100万人/R9、一人当たり観光消費額30,000円/R9、国際取引を行う企業20社

③ 人・企業を呼び込む 産業創造プラン

地域を牽引する企業の立地、新産業の創造、成長力あるスタートアップ創出を目指す

[対策の方向性] 地域産業の核を形成する立地戦略の推進、新産業分野の稼ぐ力構築、スタートアップ・エコシステムの構築、産学官連携・オープンイノベーション、副業・兼業人材の活用

[KPI] 新規企業立地20社、新産業分野の事業化60件、スタートアップ5社、共同研究25件、副業人材マッチング1,100人

④ 産業・ロジスティクス 生産性向上プラン

人手不足の中でも高い付加価値を効率的に創造し続けられる経営への転換を目指す

[対策の方向性] 人手不足時代を乗り越えるためのデジタル化による生産性向上・経営体制強化、M&Aも含めた商圈・事業領域の拡大、新たなロジスティクス戦略の推進

[KPI] DX推進企業400社、デジタル人材育成企業300社、第三者承継80件、ホワイト物流宣言50社

⑤ ビジネスによる社会課題解決・企業価値向上プラン

県内外の人材を惹きつける、地域産業の核となる魅力ある企業の創出を目指す

[対策の方向性] 地域・社会課題解決と収益性を両立するビジネスの創出、魅力発信・ブランディングによる企業価値向上、企業リスク管理強化

[KPI] 地域・社会課題解決型ビジネス50件、SDGs・脱炭素経営100社、BCP策定500件

人材の基盤づくり

⑥ 人材確保・人への投資 強化プラン

人手不足を乗り越え、誰もが活躍できる職場づくりを進め、「働きやすさ日本一」を目指す

[対策の方向性] 地域を支える人材の確保、多様な人材が活躍できる環境づくり、若手・学生人材や技術人材の呼び込み、企業収益・労働者所得向上につながるリスクリング・高度人材育成

[KPI] 就職者数2,600人/R9、有給取得率70.0%/R9、離職率10%以下/R9、インターナシップ1,500人、リスクリング2,200人